

平成26年10月7日開催の部長会議の報告をします。

## 部長会議報告書

平成26年10月7日  
3階第2会議室 8:45～

### I. 議題（報告事項等）

#### 1. 地域審議会の開催について（市長公室）

- ・10月23日（木）、24日（金）に「新市建設計画の変更について」を議題として地域審議会を開催するため、関係する部長の出席をお願いする。
- ・開催する趣旨としては、東日本大震災により『合併市町村に係る地方債の特例に関する法律の一部を改正する法律』が施行され、特例として合併特例債の起債期間を10年から15年に延長することが可能となったことにより、これにあわせて新市建設計画の変更(期間延長)を行うものである。
- ・日程等  
桑名地区：平成26年10月24日（金）10:00～ @市役所本庁舎 3階 第二会議室  
多度地区：平成26年10月23日（木）9:30～ @多度町総合支所 3階 305会議室  
長島地区：平成26年10月24日（金）13:30～ @長島防災コミュニティセンター 2階 多目的室
- ・会議資料の「合併10年間の推移」については、全庁に照会を行い作成をしたものであるが、内容について、再度確認をお願いしたい。
- ・会議資料の「新市建設計画事業状況一覧表」については、現在作成中であるため、完成次第メールで送付するため、あわせて確認をお願いしたい。

#### 2. 社会保障・税番号制度導入に向けたワーキンググループの編成について（市長公室・総務部）

##### 【導入の趣旨】

- ・国民一人一人に番号を付番号し個人を特定することで、他市町、県、国などの色々な機関で連携し、個人の情報の提供・照会を行えるようにすることで、利便性の高い社会の実現を目指していく。
- ・個人番号の利用については、社会保障・税・防災分野から活用していくとされている。
- ・番号制度が事務に及ぼす影響として、番号法別表1（年金の資格取得での確認や給付などの庁内における事務等）に規定されている事務については、マイナンバーを利用しなければならないとされている。また、番号法別表2（特定個人情報の照会、提供が可能な事務等）に規定されている事務については、情報照会者から提供を求められたときに情報提供しなければならないとされている。

##### 【導入時期】

- ・平成27年10月から個人番号の付番を開始し、平成28年1月から個人番号カードの交付・運用を開始する。

##### 【ワーキンググループの編成について】

- ・社会保障・税番号制度導入に向け、マイナンバーを利用しなければならない事務の洗い出しを早急に行い、特定個人情報保護評価、システム改修、条例整備等を行う必要がある。
- ・実務的な作業方法等を検討、実施するワーキンググループを編成するため、ご協力をお願い

いする。

### 3. 一者随契に関する調査について（総務部）

- ・「一者随契に関する調査」を、本年度8月までの契約について実施した結果の概要を報告する。
- ・一者随契の件数全体792件のうち、その他業務委託の件数が603件と、76.1%を占めている。
- ・契約金額別の件数では、500万円未満が693件と87.5%で、5千万円以上のものも11件あった。
- ・地域区分別件数では、市内業者381件と準市内業者18件とで399件と、全体の50.4%、県内業者が242件で30.5%、県外が151件で19.1%となっている。
- ・見直し・検討を行っていただいた状況については、指名競争入札や一般競争入札に切り替えられた例が何件もあり、落札額の点でも成果が見られるので、引き続き見直しを進めていただくようお願いをしたい。

### 4. 地域防災計画の改定における職員点検のお願いについて（市民安全部）

- ・9月21日の桑名市総合防災訓練は、初めての市全域を対象とした自主的な訓練であったが、3,494名の市民の方々に参加をいただくことができた。皆様のご協力に感謝を申し上げる。
- ・今年度、防災・危機管理課では、桑名市地域防災計画の見直しを進めている。
- ・これは、平成25年の災害対策基本法等の一部改正や、南海トラフ地震対策特別措置法の公布及び平成26年3月の地域指定、同年3月の三重県が発表した南海トラフを震源とする地震に対する被害想定を受け、これらと整合を図るため桑名市地域防災計画の見直しを行っている。
- ・これまで地域防災計画の策定については、担当部局にて行なってきたことから、災害応急対策における各部の組織及び事務分掌において一部曖昧な所が浮かび上がってきた。
- ・「災害対策は、全庁一丸となって対応することで機能するものである」との認識に立ち、役割分担を明確にしたより実効性の高い計画としていきたいと考えている。
- ・今回の計画見直しにあたっては、災害の「応急対策や災害復旧」の場面で、担当する各課が実際に対応することを振り返っていただき、現計画に記載している内容で問題が無いか、点検・確認をお願いしたい。
- ・職員点検と、事務局にて計画案作成後の再チェック、資料編の更新について、都合3回のご協力をお願いしたい。

### 5. 川と海のクリーン大作戦、水郷フェスタ2014について（都市整備部）

- ・川と海のクリーン大作戦として、河川敷の清掃作業を実施する。
- ・実施日時は、10月26日（日）午前8時から開始し1～2時間程度作業を行う。
- ・場所については、木曾三川下流部一帯で、桑名市内での集合場所は7箇所となる。
- ・ボランティアでの作業となるため、参加可能な方のご協力をお願いしたい。

- ・水郷フェスタ2014について、実施日時は、10月26日（日）午前10時から15時で、場所は、国立木曾三川公園カルチャービレッジと輪中の郷で行われる。
- ・イベント内容としては、プラレール運転会・長島中学校和太鼓サークル演奏会・津田学園高等学校吹奏楽部演奏会・警察犬ふれあい・白バイやパトカーの展示などさまざまなイベントが開催される。
- ・同時開催として、桑名三川商工会による「桑名旨いもんまつり」も開催される。

#### 6. 桑名市議会委員会条例の一部を改正する条例について（議会事務局）

- ・議員定数が30名から26名になることや、喫緊の課題である、幼保一元化の推進による子育て事業や認定子ども園など、現行の枠を超えた案件への取り組みなどが考えられることから、協議を重ねた結果、今回の議会において4常任委員会から3常任委員会へ改正することとなった。
- ・現行の常任委員会の再編により、総務安全委員会 9人、教育福祉委員会 9人、都市経済委員会 8人となる。

#### 7. 議会報告会について（議会事務局）

- ・議会では、年2回の議会報告会を開催している。
- ・10月17日（金）に市内4箇所（桑名市民会館・大山田公民館・多度町総合支所・長島公民館）で開催するため、市民の方からの問い合わせがあった場合には、対応していただくようお願いしたい。

#### 8. 市役所職員の消防団への入団促進について（消防本部）

- ・9月26日付けで、すでに市長公室長との連名により「職員の消防団への入団促進について」メールをお願いをしているところではあるが、全国的にも消防団員数は減少傾向にあり、消防団への入団促進について願います。
- ・公務員が消防団として活動することは、地域防災の推進を図る上で地域の住民から理解を得やすくなるとともに、職員にとっても防災行政の一層の理解促進につながるものと思われる。
- ・全国では、実際に、職員が入団した結果、地域住民とのコミュニケーションの構築や災害対応能力の向上といった効果が得られたとの報告もある。
- ・消防団の組織は、条例定数776名に対して、平成26年10月1日現在の団員数は、689名で、88.8%であり、消防団員の確保は喫緊の課題となっている。
- ・消防団員の優遇措置として、平成26年10月1日から、消防団サポート事業所で、消防団員証を提示することにより、各種サービス等が受けられる消防団サポート事業を開始した。
- ・平成26年10月1日現在で、403事業所（サービス提供267事業所・ポスター掲出136事業所）の登録をいただいている。詳細については、桑名市ホームページでご確認をいただ

きたい。

- ・今後も消防団への入団促進の事業について検討していきたいと考えている。職員の皆さんもご理解いただくとともにご協力をお願いしたい。

## II. その他

### ○組織風土診断（職員意識）調査・各課ヒアリングの実施について（市長公室）

- ・現在、平成27年度からの定員適正化計画策定に向けた定員管理診断を行っている。
- ・組織運営や事業推進・改善に関する診断の基礎資料とするため、組織風土診断（職員意識）調査と各課ヒアリングを実施する。
- ・組織風土診断（職員意識）調査については、平成9年と17年に実施したのと同じ内容となっている。
- ・部長会終了後、調査票をデータで送付するため、各職員は、調査票を印刷し、記入した後、封入（古封筒で）のうえ、所属長に提出していただくようお願いする。
- ・所属長は、所属職員全員分を取りまとめて、10月27日（月）までに人事課へ提出していただくようお願いをする。
- ・今回の調査の対象者は、正規職員 約740人となる。  
（保育所、幼稚園、消防の分署職員は除く。）
- ・各課ヒアリングについては、日程、聞き取り内容が決まり次第、人事課より連絡をさせていただきますため、ご協力をお願いしたい。

### ○友好都市職員交流研修会について（市長公室）

- ・友好都市の職員間の友好と親睦を深めるため、10月中旬から、友好都市職員交流研修を実施する。この研修も今年で3年目となる。
- ・10月14日から、建築開発課の職員が行田市に、10月21日から、行田市と白河市の職員各1名を桑名市の農林水産課と企画総務課にて受け入れる。
- ・10月28日からは、収税対策室の職員に白河市へ研修に行ってください。
- ・受け入れ先の課については、4日間、お世話になるため、よろしくをお願いしたい。

### ○映画「それぞれの伊勢湾台風」上映について（市民安全部）

- ・本年、台風災害史上最大規模の被害をもたらした伊勢湾台風の襲来から55年を迎えた。
- ・映画「それぞれの伊勢湾台風」は、桑名フィルムコミッションが撮影の支援を行い、桑名市が後援する作品であり、市在住の方も多数出演されている。
- ・過去の大災害を風化させることなく、そこから得られた教訓を改めて見つめ直すことは、職員にとって大変意義があるものと考えている。
- ・一人でも多くの職員にこの映画を鑑賞いただきたい。

○市議会議員選挙について（総務部）

- ・昨日、立候補予定者説明会を開催し、34 陣営から出席があった。
- ・選挙事務については、既に投票、開票の従事者名簿を掲示している。各所属長におかれましては、ご協力をよろしくお願ひしたい。

○平成 27 年度当初予算編成について（総務部）

- ・先日開催した、来年度の当初予算編成説明会でお示しをした、一般会計一次予算の款別配分額一覧について、人件費の見積額の内容と、この内容に伴い人件費以外の配分額について、お問い合わせをいただいている。
- ・人件費の見積額の内容については、もう少し、精査したいと考えているため、ご協力をお願ひしたい。

○ゆるキャラグランプリ 2014 について（経済環境部）

- ・毎日放送でお願いをさせていただいているが、ゆるキャラグランプリの「ゆめはまちゃん」への投票について、職員の皆さんの一票をよろしくお願ひしたい。